

令和4年3月29日

記者発表

「YAMAP」×「葛城修験日本遺産活用推進協議会」

デジタルスタンプラリー企画がスタート！

令和2年6月に日本遺産の認定を受けた「葛城修験一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地」について、より多くの方に現地にご訪問いただくことを目的として、登山地図GPSアプリ「YAMAP」と連携し、葛城修験を舞台にしたデジタルスタンプラリーを実施することとなりましたので、お知らせいたします。この機会にぜひ祈りの旅へと出かけましょう！

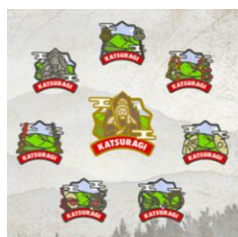
実施期間

2022年3月29日（火）～

※終了期限は設けていませんので、ご自身のペースでご参加いただくことが可能です

参加方法等

- ①本イベントは、アプリ「YAMAP」を用いて実施
※アプリのダウンロードは下記QRコードや、「YAMAP」のホームページ(<https://yamap.com/>)からお願いします。
- ②アプリ上に設定された各ランドマーク（チェックポイント）を訪問
- ③ランドマークとなる場所は、役行者が法華經の經典を埋納したとされる28の経塚を中心とした31か所
- ④ランドマーク訪問数に応じ、葛城修験をモチーフにした、YAMAP 特性デジタルバッジ（全8種類）がアプリ上で獲得可能
- ⑤アプリ上ではランドマーク訪問の道しるべとなる、19のモデルコースを準備



バッジデザイン（全8種）



アプリ内バッジページイメージ



モデルコース例（ルート⑩：明神山から亀の瀬）



電波が届かない山の中でも、スマートフォンのGPSで現在地と登山ルートがわかる、登山を楽しく安全にするアプリ。山行の軌跡や写真を活動記録として残したり、山の情報収集に活用したり、全国の登山好きと交流したりすることもできる、日本最大の登山・アウトドアプラットフォーム。

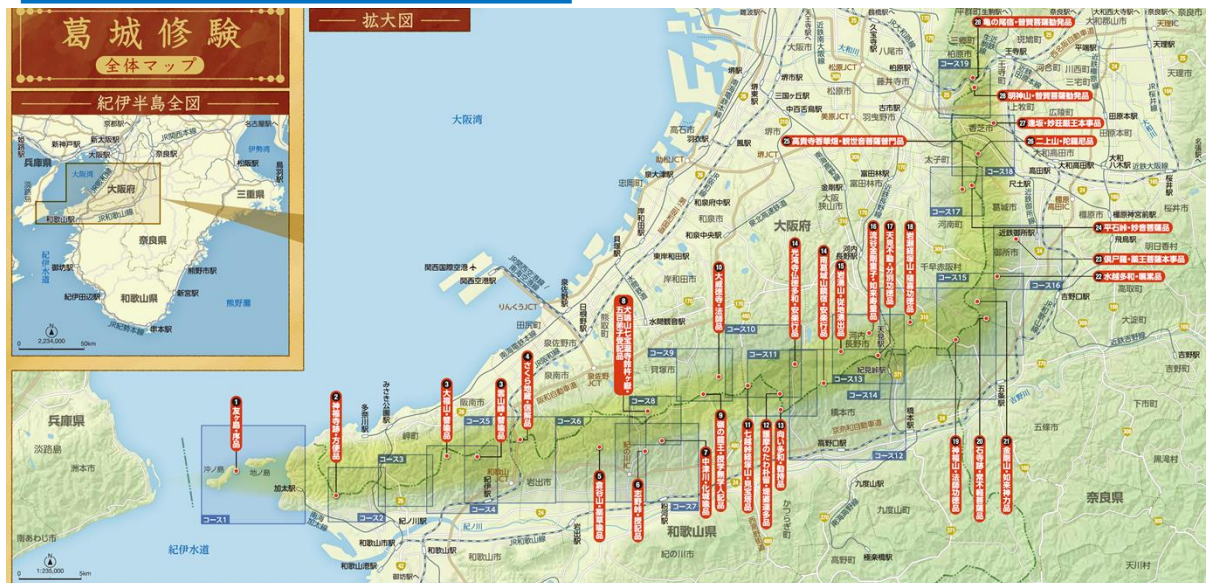
2022年1月に累計290万ダウンロードを突破。



アプリDL用QRコード

担当者	葛城修験日本遺産活用推進協議会 (観光振興課内) 中村、鶴野
電話	073-441-2424

モデルコース及びランドマーク一覧



モデルコース	関連経塚 (ランドマーク)
①友ヶ島と加太周辺	第 1 経塚遥拝ポイント (関加井跡)
②甲山から孝子越え	第 2 経塚
③飯盛山から札立山	なし
④大福山から雲山峰	第 3 経塚① 第 3 経塚②
⑤山中溪から 雄ノ山峠越え	第 4 経塚
⑥神通から根来寺	第 5 経塚遥拝ポイント (今畑集落跡付近)
⑦志野峠から 中津川・粉河寺	第 6 経塚 第 7 経塚
⑧犬鳴山	第 8 経塚
⑨和泉葛城山	第 9 経塚 第 10 経塚
⑩七越峠から松原越え	第 11 経塚遥拝ポイント (七越峠)

モデルコース	関連経塚 (ランドマーク)
⑪四郷、堀越から 光滝寺	第 12 経塚、第 13 経塚、 第 14 経塚①
⑫南葛城山	第 14 経塚②
⑬流谷から 岩湧寺・天見不動	第 15 経塚、第 16 経塚、 第 17 経塚
⑭岩瀬経塚山から 神福山	第 18 経塚 第 19 経塚
⑮金剛山	第 20 経塚 第 21 経塚
⑯葛城の道	第 22 経塚遥拝ポイント (水分神社) 第 23 経塚
⑰岩橋山	第 24 経塚 第 25 経塚
⑱二上山	第 26 経塚 第 27 経塚遥拝ポイント (大坂山口神社)
⑲明神山から 亀の瀬	第 28 経塚①遥拝ポイント (龍王社) 第 28 経塚②

※経塚の所在地については諸説あり、本イベントでは、第 3 番・第 14 番・第 28 番経塚はポイントを 2 か所設置しているため、総ランドマーク数が計 31 か所となります。

※一部の経塚については、立入が禁止されている場所もあり、遥拝ポイントをランドマークにしている場合もありますのでご注意ください。

※モデルコース詳細は、アプリもしくは協議会の HP でご確認ください。



協議会 HP の QR

葛城修験

「葛城修験」とは

大阪と和歌山の府県境を東西に走る和泉山脈、大阪と奈良の府県境に南北に聳える金剛山地－この峰々一帯は「葛城」と呼ばれ、多くの神々が住まう山として人々に崇められてきました。今から 1300 年以上前、その山のふもとに生まれたのが、修験道の開祖と言われている役行者（えんのぎょうじゃ）であり、役行者が最初に修行を積んだのがこの地だと言われています。

役行者は、この地に法華経の経典を 28 か所に埋めたと伝えられ、この 28 か所の経塚（経典を納めた場所）を「葛城二十八宿」といい、経塚や周辺の滝、寺社等をめぐる修行を「葛城修験」と言います。